

特別国民体育大会鹿児島市情報通信基本計画

1 目的

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」における情報通信を円滑に行うため、「特別国民体育大会鹿児島市開催運営基本方針」等に基づき、県及び競技団体との緊密な連携のもと、関係機関、団体（以下「関係機関等」という。）の協力を得て、情報通信体制の整備を図る。

2 内容

(1) 通信設備等の整備

大会を円滑かつ効率的に運営し、参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）の便宜を図るため、関係機関等の協力を得て、各種通信設備等を整備する。

(2) 通信体制の整備

ア 競技会運営における通信体制

競技会の運営に関する情報を円滑かつ効率的に送受信するため、関係機関等の協力のもとに、情報通信体制を整備する。

イ 記録業務における通信体制

競技記録を迅速かつ正確に送受信するとともに、記録業務を円滑かつ効率的に実施するための情報通信体制を整備する。

(3) 大会参加者等への情報提供

大会参加者等へ交通、宿泊、医療、観光等の多様な情報並びに競技結果を迅速に提供するサービスを実施する。

3 推進にあたって

(1) 安心・安全の確保

大会参加者等の安心・安全を確保するため、感染症や災害に備えて競技団体等との役割分担や連絡体制づくりに取り組む。

(2) 開催経費の縮減

開催経費を削減するため、これまでに準備してきた情報通信機器の設置計画やリハーサル大会等を通じて得られたノウハウを活用して、さらなる簡素・効率化を進める。

(3) デジタル化・SDGsの推進

大会参加者等の利便性や満足度を高めるため、競技会の運営や競技記録業務における情報について、デジタル技術を活用して通信の効率化やリアルタイムでの発信に努める。

また、SDGsの達成に向け、記録用紙など印刷物は環境に配慮して作成する。